

過去のご挨拶

ご挨拶

うのさわクリニックが開業して早くも3年が経ちました。地域の皆様および関係者の皆様のお力添えを賜り、深く感謝しております。

開院した2020年5月はちょうど新型コロナウイルスによる第1波で非常事態宣言が発令されていました。開院当初からコロナウイルスとの闘いが始まり、地域医療を支えられるように発熱外来やコロナワクチン接種など様々な取り組みを行ってきました。最近はやや早くコロナウイルスの流行が収まり、通常診療に力を入れられるようになりました。

開業前までは心臓血管外科医として、重症の心臓病の患者様の治療に携わってきました。その中で初期症状に気づくことなく、病状が進行してしまっている患者様が多いことを痛感し、心臓と血管の病気の早期発見、早期治療を行えるようなクリニックを目指してきました。心臓の動きを確認できる心臓エコー検査や24時間心拍を記録できるホルター心電図などの検査を受けることができます。心臓や血管にご不安を感じている方はどうぞお気軽にご相談ください。

日帰りの血管外科手術として下肢静脈瘤や内シャント手術に取り組んでいます。下肢静脈瘤の治療はグルー治療、レーザー治療、硬化療法などの治療方法から患者様の状態に応じて選択しております。近隣の医療機関からのご紹介もあり、開業してから500名以上の方に下肢静脈瘤の治療を行いました。また、透析患者様に必要な内シャントに対する手術や血管内治療にも取り組み、地域の透析医療機関と連携しながら円滑な透析ができるように対応しています。

今年度からは金曜日にも2診制で診療を行い、診療時間を午前は12時30分まで、午後は14時30分からと延長しました。また、近隣にナースিংホームを開設しました。24時間看護師が常駐し、自宅療養が困難で医療依存度が高い患者様を受け入れる施設となります。外来診療、訪問診療、施設とシームレスに医療を提供できるようになります。

患者様を第一に考え、現状に満足せず質の高い医療を提供できるように努力してまいります。これからも地域の皆様の命と健康のために、地域社会の変化に柔軟に対応しながら努力してまいります。

2023年4月 院長 宇野澤 聡

ご挨拶

2020年5月に「うのさわクリニック」を開業し、早くも2年が経ちました。地域の皆様および関係者の皆様のお力添えを賜り、深く感謝申し上げます。

開院した2020年5月はちょうど新型コロナウイルスによる第1波で非常事態宣言が発令されていました。当初からコロナウイルスとの闘いが始まり、当院として何ができるかを考え、地域医療を微力ながら支えられるよう様々な取り組みを行いました。発熱した患者様を診察できるよう隔離した診察室を整備し、発熱外来として多くの発熱患者様の検査、治療にあたりました。また、可能な限り多くの方にワクチンを接種できるよう日曜日や昼休みに接種できる体制を整え、一万件以上のワクチン接種を行いました。

一方、通常の外来では循環器疾患の患者様の増加や小児診療のご要望も多く、昨年からは3名の医師に協力を仰ぎ診療体制を強化しました。循環器疾患においては当院での検査結果で心臓手術が必要な患者様を数名、早期発見し、近隣の医療機関へご紹介し早期治療に繋がっております。小児診療においてはワクチン接種や乳幼児健診での受診が増えてきております。

日帰り手術では近隣の先生方からのご紹介もあり、開院してから300名以上の下肢静脈瘤の方に治療を行いました。最新の下肢静脈瘤治療のグルー治療も始めており、遠方からもご来院いただいております。

当院へのご要望がございましたら、お気軽にお申しつけください。当院の至らない点などをご指摘いただければ対応してまいりたいと存じます。

これからも地域の皆様の命と健康のために、社会の変化に柔軟に対応しながら努力してまいります。

2022年4月院長宇野澤聡

ご挨拶

2020年5月に流山市東深井に「うのさわクリニック」を開業しました。

私はこれまで心臓血管外科医として、心臓弁膜症、心筋梗塞、大動脈瘤などの患者様に対する手術に携わってきました。初期症状に気づくことなく、病状が進行してしまい、重症化してから医療機関を受診されるという患者様が少なくなく、日常の健康管理や初期治療の重要性を痛感していました。

このような経験から、心臓と血管の病気の早期発見、早期治療を行える環境を作りたいという思いから、この地で開業しました。地域にお住まいの皆様が健康に過ごされる一助となれるよう努力してまいります。また、地域のかかりつけ医として風邪や腹痛といった一般内科領域とされる病気や症状、健康診断につきましても随時対応していますので、お気軽にご受診ください。

さらに日帰りの血管外科手術として下肢静脈瘤や内シャント手術に取り組んでおります。下肢静脈瘤の治療は従来から行っているレーザー治療や硬化療法に加え、最新のグルー治療も始めました。また、透析患者様に必要な内シャントに対する手術や血管内治療にも取り組み、地域の透析医療機関と連携しながら円滑な透析ができるように対応しております。開業2年目となり、地域の皆様の要望が多かった小児科診療を2021年4月から開始しました。また、今年度中には訪問診療も始めていきたいと思っております。

患者様を第一に考え、現状に満足せず質の高い医療を実践できるように努力してまいります。

2021年4月 院長 宇野澤 聡

ご挨拶

この度、流山市運河駅近くに「うのさわクリニック」を開業しました院長の宇野澤聡と申します。

私はこれまで心臓血管外科医として、心臓弁膜症、心筋梗塞、大動脈瘤など重症疾患の患者様に対する手術を中心とした医療に携わってきました。その中で感じたことは、初期症状に気づくことなく、病状が進行してしまい、重症化してから医療機関を受診されるという患者様が少なくなく、日常の健康管理の重要性を痛感していました。

このような経験から、心臓と血管の病気の早期発見、早期治療が行える環境づくりを構築したいという思いから、「うのさわクリニック」を開業しました。地域にお住まいお勤めの皆様が健康に過ごされる一助となれるよう努力してまいります。また、地域のかかりつけ医として風邪や腹痛といった一般内科領域とされる病気や症状、健康診断につきましても随時対応してまいりますので、お気軽にご受診ください。当院に関わる全てのスタッフが一丸となって、温かく安心感がある通いやすいクリニックを目指していきます。

さらに心臓血管外科医としてこれまで培ってきた経験を生かし、血管外科領域の日帰り手術を行える態勢も整えています。具体的には、女性や立ち仕事の方に多いとされる下肢静脈瘤です。これは足の血管が瘤（こぶ）のように浮き出て、足の浮腫みや夜間のつり、足が重いといった症状もみられる病気です。レーザー治療による日帰り手術が可能であり、開院当初から対応できるよう準備しました。このほかにも、透析関連のシャント手術や血管内治療などについても今後は取り組んでいく所存です。

患者様を第一に考え、現状に満足せず質の高い医療を実践できるように日々誠心誠意努めてまいります。

院長 宇野澤 聡

ご挨拶

この度、流山市運河駅近くに「うのさわクリニック」を開業します院長の宇野澤聡と申します。

私はこれまで心臓血管外科医として、心臓弁膜症、心筋梗塞、大動脈瘤など重症疾患の患者様に対する手術を中心とした医療に携わってきました。その中で感じたことは、初期症状に気づくことなく、病状が進行してしまい、重症化してから医療機関を受診されるという患者様が少なくなく、日常の健康管理の重要性を痛感していました。

このような経験から、心臓と血管の病気の早期発見、早期治療が行える環境づくりを構築したいという思いから、この地で開業する運びとなりました。地域にお住まいお勤めの皆様が健康に過ごされる一助となれるよう努力してまいります。また、地域のかかりつけ医として風邪や腹痛といった一般内科領域とされる病気や症状、健康診断につきましても随時対応してまいりますので、お気軽にご受診ください。当院に関わる全てのスタッフが一丸となって、温かく安心感がある通いやすいクリニックを目指していきます。

さらに心臓血管外科医としてこれまで培ってきた経験を生かし、血管外科領域の日帰り手術を行える態勢も整えています。具体的には、女性や立ち仕事の方に多いとされる下肢静脈瘤です。これは足の血管が瘤（こぶ）のように浮き出て、足の浮腫みや夜間のつり、足が重いといった症状もみられる病気です。現在はレーザー治療による日帰り手術が可能となり、開院当初から対応していきたいと考えています。このほかにも、透析関連のシャント手術や血管内治療などについても今後は取り組んでいく所存です。

患者様を第一に考え、現状に満足せず質の高い医療を実践できるように日々誠心誠意努めてまいります。

院長 宇野澤 聡